

平成26年度 千葉大学法政経学部公開講座



持続可能な 社会を考える

～環境・医療・労働の観点から～

開催
日時

平成26年**10月25日(土)**
10:30～17:00

会場

千葉大学 西千葉キャンパス 人文社会科学系総合研究棟 2階
マルチメディア会議室

主催／千葉大学法政経学部

後援／千葉県教育委員会・千葉市教育委員会

持続可能な社会を考える

～環境・医療・労働の観点から～

少子高齢化や気候変動。私たちの生活を取り巻く環境は、地域規模から地球規模まで激変の一途をたどっています。我が国は超少子高齢化時代を迎えました。生産年齢人口(15～64歳)は1995年ごろを境に下がり続け、現在は約62%であるのに対して、65歳以上の高齢者割合は25.1%と、過去最高を記録しています(平成25年11月時点)。高齢になるほど医療を必要とするようになります。医療の高額化とあいまって、国民医療費は38兆円を超えました。また少子化の背景として、女性の社会進出や価値観の変化が考えられます。特に人々の働き方の変容は出生率に大きな影響を与えていると考えられます。従来のような若年者が高齢者を支えるという社会の仕組みは、ほころびを見せ始めています。

また地球規模に視野を広げれば、気候変動が私たちの生活にあたる影響を無視することはできません。たとえば、我々の生きる糧である食料は人間の生命、ひいては社会の持続的な成長を支える土台でもあります。いかに気候変動のリスクを緩和・分散して、食料の安定供給を確保するかがわが国および世界にとって喫緊の課題です。

このように我々は未曾有の変化の中にいます。はたしてこの困難に対応できる持続可能な社会とはどのようなものなのでしょうか？

本年度の講座では、環境・農業、医療、労働といった多様な視点から、持続可能な社会とは何かについて検討してまいります。講座の第一限目には、グローバルな視点から気候変動と持続可能な食料供給システムについて講義します。第二限目には、医療費の増加に対応できる持続可能な医療保障制度について講義します。第三限目には、人々の働き方の変容と人口の再生産性にまつわる持続可能性について講義します。本講座が我が国における持続可能な社会の在り方をいまいちど考える契機となれば幸甚です。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

千葉大学法政経学部長 古内 博行

法政経学部地域貢献・公開講座委員長 酒井 啓子

日程・講義題目及び担当講師

月 日	時 間	講義題目及び担当講師			
10/25 (土)	10:00～10:20	受 付			
	10:30～10:40	開 講 式			
	10:40～11:50	持続可能性と気候変動及び食料問題	担当講師	千葉大学法政経学部講師	李 想
	～ 昼 食 (各 自) ～				
	13:00～14:10	持続可能性と医療問題	担当講師	千葉大学法政経学部准教授	齋藤 裕美
	14:20～15:30	持続可能性と労働問題	担当講師	群馬大学社会情報学部准教授	坂本 和靖
	15:40～16:40	ディスカッション			
	16:40～17:00	閉 講 式			

担当講師プロフィール



り しゃん
李 想

カナダブリティッシュコロンビア大学森林科学学部自然資源保全学科卒業
東京大学大学院農学生命科学研究科修了 博士(農学)
一橋大学大学院国際企業戦略研究科 特任助手
東京工業大学環境エネルギー協創教育院 特任助教
現在、千葉大学法政経学部講師
分担執筆した研究成果として『The impacts of climate change on maize yields in the United States and Chiba』(李想、高橋太郎、鈴木宣弘、Kaiser H.M, Agricultural Systems)、『Impact of climate change on maize production in Northeast and Southwest China and risk mitigation strategies』(李想、高橋太郎、鈴木宣弘、Kaiser H.M, ICAAA)、『Implications of climate change impacts on regional maize production in the United States: risk mitigation strategies and food security』(李想、鈴木宣弘、International journal of environmental science and development)等



さいとう ひろみ
齋藤 裕美

東京都立大学経済学部経済学科卒業
一橋大学大学院経済学研究科修了 博士(経済学)
医療科学研究所 研究員
政策研究大学院大学 助手
同 研究助手
同 助教授
現在、千葉大学法政経学部准教授
分担執筆した本として『知的財産イノベーション研究の展望』(日本知財学会知財学ゼミナール編集委員会編、白桃書房)、『医療経済学講義』(橋本英樹・泉田信行編、東京大学出版会)、『医療と介護の世代間格差一現状と改革』(田近栄治・佐藤主光編、東洋経済新報社)、『日本の医療改革』(錫田忠彦編、東洋経済新報社)等



さかもと かずやす
坂本 和靖

中央大学経済学部卒業
一橋大学大学院経済学研究科修了 博士(経済学)
公益財団法人家計経済研究所 研究員
慶應義塾大学大学院経済学研究科 特任准教授
現在、群馬大学社会情報学部 准教授
分担執筆した本として『新たなリスクと社会保障－生涯を通じた支援策の構築』(井堀利宏・金子能宏・野口晴子編 東京大学出版会)『ワーク・ライフ・バランスと家族形成－少子社会を変える働き方』(樋口美雄・府川哲夫編 東京大学出版会)『世帯内分配・世代間移転の経済分析』(チャールズ ユウジ ホリオカ・(財)家計経済研究所編、ミネルヴァ書房)『女性たちの平成不況』(樋口美雄、太田清、家計経済研究所編著 日本経済新聞社)

会場 千葉大学 西千葉キャンパス 人文社会科学系総合研究棟 2階 マルチメディア会議室【会場案内図参照】

募集定員 80名

受付期間 平成26年9月1日(月)～10月24日(金)

受講料 3,000円

受講申込方法 「郵便はがき」または「FAX」、「E-mail」に住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、下記申込送付先までお申込みください。

〈申込み送付先〉 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 千葉大学人文社会科学系事務部学務グループ
電話／043(290)2350 FAX／043(290)2356 E-mail／bhgakumu@office.chiba-u.jp

受講者の決定 先着順に受講者を決定します。受講決定の可否については、封書にてお申込みのご住所へお知らせいたします。その際、受講料等の納付方法についても併せてお知らせいたします。

その他 自動車での入構はご遠慮ください。

● 会場案内図 ●

千葉大学 西千葉キャンパス



千葉大学までの交通

- ・ JR総武線「西千葉駅」下車、徒歩約10分
※西千葉駅には快速電車は停車しませんのでご注意ください。
- ・ 京成千葉線「みどり台駅」下車、徒歩約10分